

〈日常のメンテナンスと業者へ依頼する事項〉

お客様による日ごろのお手入れで、設備は快適に使うことができます。メンテナンスをお願いします。また、業者による修理や点検時には立会いをお願いいたします。

A. 日常のメンテナンス

1. 住戸内の付帯設備は、こまめにメンテナンスを
エアコンのフィルター清掃など、住戸内各所および付帯設備の日常的な維持管理はお客様ご自身にてお願いいたします。
不具合につきましては弊社にて修理業者を手配いたしますので、所定のご連絡先までご一報ください。
2. 業者への修理発注までの手順
住戸内各所および付帯設備の調子が悪く、修理が必要になったときは、以下の内容でご確認、ご連絡ください。なお、お客様の取扱いミス、通常管理を怠ったことによる故障修理は有料となります。



B.

1. 不具合の発生

2. エラーメッセージの確認

3. 取扱説明書の確認

a. はじめに確認

- ①ブレーカーが落ちていないか?
- ②コンセントが抜けていないか?
- ③リモコンの電池が切れていないか?

b. 次に確認

取扱い説明書に沿った復旧を行う

直らなかった時は

4. 指定の連絡先へご連絡

c. 次のポイントをお伝えください

- ①調子が悪い付帯設備、機器(メーカー・型番・故障箇所)
- ②調子が悪くなったのはいつごろからか?
- ③どのような状況か(エラーメッセージのある場合はその内容)
- ④以前にも修理をしたことがあるか?(その内容)

〈注1〉機種や季節等の事由により、修理業者の対応にお時間をいただくことがあります。

〈注2〉修理業者の対応は原則的に平日の業者営業時間内になります。

C. 立会いのお願い

1. 住戸内機器などの修理の立会い
住戸内における各付帯設備などの修理につきましては、お客様の立会いの上、実施いたします。
2. 緊急時の立入り
契約に基づき、火災、水漏れ、事故など緊急を要する場合は、住戸内に警備用の鍵によって事前連絡なしに立入ることがありますご了承ください。
3. 消防設備点検、排水管特別清掃等の立会い
建物・設備の維持管理の目的で、消防設備点検や排水管特別清掃等を実施いたします。住戸内に立入る場合には、必ずお客様の立会いの上、実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。
4. 定期点検・アフター点検
新築マンションの場合、施工会社による住戸内の定期点検を実施します。アンケートや在宅のご協力をお願いします。



〈結露・カビ〉

結露は室内と外気との温度差が大きくなると発生します。結露はカビの原因ともなるので、発生しないように室内の湿気や温度に注意しましょう。

A. 結露

1. 結露の発生原因

結露とは、部屋の空気が冷たいものに触れて空気中の水蒸気が窓ガラス、壁、押入などで水滴になる現象をいいます。住まいの内外や部屋間での温度差が大きいとき、暖かい部屋に含まれる水蒸気が冷たい壁やガラスに触れて温度が低くなり、余分な水蒸気が水滴になります。

2. 結露を防ぐ、快適な住まい。



- ①室温は常時 20℃前後が適当です。室温が高すぎると、それだけ室内の空気は水蒸気をたくさん含むことになります。住まい全体を暖め、極端に寒いところをなくしましょう。
- ②各居室の換気スリプは「開」で使いましょう。また、浴室・北側居室の換気は充分気を付けましょう。特にマンションは気密性が高いため、物理的に結露の発生を防ぐことができない場合があります。また竣工後 1～2 年は躯体等からの水分の蒸発により湿気が多く、注意が必要です。
- ③晴天の時は窓やカーテンを開けて換気を実施しましょう。
- ④室内に洗濯物を干したり、加湿器を使うことはなるべく避けましょう。
- ⑤結露による水滴に気がついたら、すぐにふき取りましょう。
- ⑥市販の結露防水シートなどを窓ガラスに貼ることも有効です。
- ⑦寝る前に 5 分間窓を開けて換気する。温度の下がる朝方の結露を防ぐためには夜の換気が効果があります。

3. 部屋の換気は、シックハウスにも有効

昨今、よく耳にする、「シックハウス症候群」。新しい住まいに暮らしはじめたのに頭痛になったり、目がチカチカしたり、喉を痛めたり。主な要因とされるのは、住宅部材から発生する揮発性有機化合物“ホルムアルデヒド”等が、化学物質過敏症の誘発物質として、問題にされています。近年、この「シックハウス」を排除するため、“ホルムアルデヒド”を最低限に抑えた住まいが供給されていますが、以下の点にご注意ください。

①部屋の換気を心掛ける

気密性が高く、湿気の多い環境では、有害科学物質が蓄積されやすいため、住まいの空気を 2 時間に 1 回、新鮮なものに全部入れ換えることが、必要であると言われていています。エアコン・空気清浄機等を使うのも効果的です。

②家具の購入にも注意

“ホルムアルデヒド”は家具の合板や衣、カーテンなどにも含まれている場合があります。ご購入時にご注意ください。また、搬入直後には、充分な換気をして下さい。

B. 結露を防ぐためにきめ細かな配慮をお願いします。

1. 暖房器具

室内の汚れ、換気、結露の問題および防災上の配慮により、特に弊社管理部分におきましては、電気以外の熱源(石油ストーブ、ガスストーブ等)を暖房に使用することを禁止しています。

2. キッチン

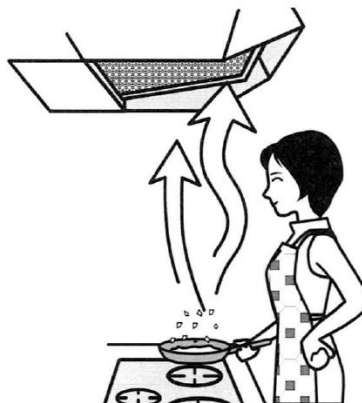
炊事やお湯を沸かすときは、必ずレンジファンを回してください。

3. 窓

冬の時期は厚手のカーテンをつけたり、腰高窓でも長めのカーテンをつけると効果的です。

4. 家具

家具を置くときは壁から 5～10cm ぐらい離して通気をよくしましょう。家具の配置替えを、年に 1 回ぐらいするように心がけましょう。

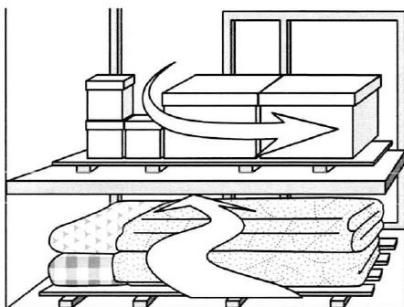


5. 浴室

入浴時は換気扇を必ず使用してください。できれば24時間、換気扇を回しておきましょう。

6. 押入・物入

押入には、すのこを敷くと通気がよくなります。また物の詰め込みすぎに注意しましょう。掃除の時、掃除機を使って物入や押入の中を強制換気しましょう。年に2～3回は中の物を入れ替えましょう。また防腐剤の利用をお勧めします。



7・長期不在

長期不在の時は、換気スリートを空けておきましょう。また知人などをお願いして定期的に窓を開けるなど換気をすることをお勧めします。

C. カビ

1. カビの発生原因

カビは温度が25度～30度、湿度が75%以上で栄養分があるところによく育ちます。しかも風通しが悪いとよく増えます。カビは、シミなどの汚れを作るだけでなく、ぜんそく、アレルギー疾患の原因にもなります。

2. カビを防ぐためのテクニック

- ①換気扇を回すなどして風通しをよくし、湿気を防ぎます。
- ②結露がでた場合はすぐにふき取るようにします。
- ③こまめにお掃除をして、カビの栄養源となる汚れをとります。
- ④カビの発生しやすい箇所(浴室等)には、カビ防止剤等にて事前の処理をします。
(お客様のご負担となりますが、業者の紹介も可能です。)
- ⑤浴室使用后、水を壁、タイルに撒くとカビが発生しにくくなります。

D. カビが発生してしまったときのお掃除方法

3. カビ取りの洗剤について

市販されている、塩素系漂白剤や酸性洗剤の利用が効果的です。素材によって変色する場合がありますのでご注意ください。また、塩素系漂白剤と酸性洗剤を併用すると、有害な塩素ガスが発生するのでご注意ください。
※ お客様でご対応いただいても、おさまらない場合や、カビが見あたらないが臭気がある場合はご遠慮なく弊社へご相談ください。ただし、カビ発生原因がお客様の管理にある場合は、費用をご負担いただきますのでご了承ください。

4. ビニールクロスのカビ取り

薄めた中性洗剤を使用して雑巾で拭き取り、その後消毒用アルコールで殺菌すれば再発生の防止に役立ちます。クロスの裏側や壁面までカビが発生している場合は、貼り替えが必要になります。

5. 畳・カーペットのカビ取り

表面だけのカビの場合は、カビ取り剤を浸した雑巾を固く絞り、ふき取ります。畳床やカーペットのフェルト部分にまでカビが達していたら、交換しなければなりません。



〈住まいの害虫〉

ぜんそくの原因になるダニやいろんな菌を撒き散らすゴキブリは、できればお目にかかりたくないもの。ちょっとした工夫や注意で、住まいの害虫を減らしましょう。

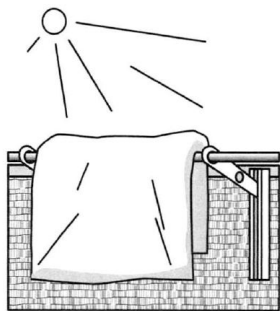
A. ダニ

1. あなたの住まいにもダニは発生



現在の住宅はアルミサッシュなどの新建材の使用により気密性が高くなり冷暖房の活用も合わせ1年中過ごしやすい温度、室内環境を保つことができます。しかし、環境が快適であることはダニにとっても同じです。人の食べかすやフケ、住居内のゴミ・カビを食べて生きるダニは、知らないうちに住まいの中に発生しています。

2. ぜんそく・アレルギーの原因になるダニの除去



特にコナヒョウダニは、生体、死骸、フンの全てが鼻や皮膚を通して体内に吸収されるとぜんそく・アレルギーの原因になります。そんなダニの除去方法は物理的方法しかありません。湿気を防ぎ乾燥させることや天日干しなどの加熱、大掃除、ダニよけの薬剤を使用する方法があります。ダニの発生しにくい寝具やインテリアを使うこともひとつの手段です。ふとんは日干し、室内干し、ふとん乾燥機などで湿気をとばしましょう。

また、取り込む時は、たたくよりも表面のホコリを払う程度に。ふとんをたたくとダニのフンや死がいなどのハウスダストを細かく砕いて、さらにまい散りやすくしてしまいます。



B. ダニの繁殖の3つの条件

1. 高温多湿な環境

温度20～30℃、湿度約60%以上の高温多湿な環境をダニは好みます。1年の4ヶ月はこの範囲に入り、気温が低く空気が乾燥する冬はダニにとっては本来苦手な環境なのです。しかし、冬には室内と戸外の温度差が生じて結露が生じ、これが原因でカビが生え、室温20℃以上であればカビを餌にするダニは繁殖してしまいます。

2. 食べ物が豊富なこと

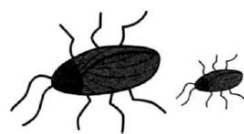
ダニの種類によって主食は変わってきますが、多くはカビ、室内の人やベットのフケやアカなどの有機物質を好みます。

3. 卵を生む場所がある

畳の蓐床、絨毯、押入(寝具)布製品のいすやソファ、衣類、ぬいぐるみなどがダニの繁殖にとって最適な場所になります。

C. ゴキブリ

ゴキブリは薄い身体でどこでも入り込み、何でも食べて今まで生き延びてきました。ゴキブリ繁栄の理由は雑食性、旺盛な繁殖力、弾力性に富む体、強い脚力、鋭い感覚、飢餓に耐える生理機構などにあります。そんなゴキブリもまたダニと同じようにアレルギーの原因となります。また、様々な病原菌も運んでくる恐れがあると厄介な害虫です。



D. ゴキブリ退治の3つの方法

1. 環境的な駆除

隠れ家のまわりの餌を絶つことにより、ゴキブリの住みにくい環境をつくりましょう。

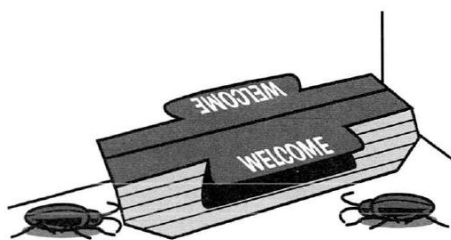
- ①台所のゴミはビニール袋に入れ、容器に捨てる。
- ②使った食器は洗って食器棚へ。食器棚の扉が隙間があればテープを貼る。
- ③テーブルの上などに食べ物を置いたままにしない。

2. 殺虫剤による方法

季節の変わり目にゴキブリ用のエアゾール剤や燻煙剤を使用し、ゴキブリの隠れ家を狙い打ち。残効性もあり効果的です。(ただし、防災感知器の誤作動にご注意下さい)

3. 罠による方法

毒餌をまいたり粘着トラップを仕掛けたりして、日常的にゴキブリを駆除します。



*ゴキブリの駆除を業者に依頼する事も出来ます。徹底的な処理で、短時間で駆除できますが、放っておけばまた出てきてしまいます。専門業者にご相談下さい。

E. 観葉植物に付く虫

観葉植物の鉢の中で虫が繁殖する場合があります。必要であれば園芸ショップなどで駆除剤を購入し、使用してみてください。



F. 穀物類に付く虫

長期間保存している穀物類(米・豆等)や乾燥麺にはシバムシ(赤い小さな昆虫)が発生します。シバムシは無害ですが、共生するアリガタやバチは人を刺します。

また、コクゾウは2-3mmの大きさの濃い褐色の虫で、成虫、幼虫ともに米粒を餌にしています。幼虫は米粒の中で育ち、成虫になると出てきます。米のほか、トウモロコシや乾麺、マカロニなどにも発生することがあります。

最近の米びつは便利に出来ていますが、虫の発生防止のために、毎回きれいに使い切って、出来れば中を点検し、掃除をしてから新しい米を入れると良いでしょう。

穀物類・乾燥麺を長期保存する場合は、定期的にチェックしてください。(発生した場合は廃棄してください。)

G. 衣類につく虫

夏の晴れた日に家中の衣類を日光にさらす、「天日干し」は、近年の住宅事情により廃れてしまいました。しかし、害虫の被害は高級衣料などの場合、バカにできないものになります。防虫剤の使用はもちろん日頃から、きめ細かな配慮を行う必要があります。

繊維害虫退治カレンダー

- ①クリーニングから戻った衣類は風を通しましょう。(1月ごろ)
- ②繊維害虫出現前の防虫剤投入が効果的です。(4月ごろ)
- ③天日干しは10月のカラっとした日に4時間ほど行いましょう。(10月ごろ)
- ④衣類の整理後に防虫剤の有無を確認しましょう。(11月ごろ)
- ⑤繊維害虫の餌になる衣類のシミや汚れはすぐに落としましょう。
- ⑥年間を通じて、こまめに整理・清掃を行い、防虫剤を欠かさないようにしましょう。

〈電気と電気器具〉

電気器具はご利用方法を誤ると、火災や事故にも繋がります。それぞれの取り扱い説明書に従い、正しくご利用下さい。

A. 分電盤

1. 分電盤の位置を確認

住戸内の電気は、全て分電盤を経由して流れます。電気の使いすぎ(過負荷)や、ショート(短絡)により回路に過電流が流れると、自動的にブレーカーが作動して電気を遮断します。

2. 契約容量の確認と変更

a. 現在の契約容量の確認について

一般的にはメインブレーカー部に表示がありますので、お客様にてご確認ください。また、ご不明な点については、東京電力へお問い合わせください。

b. 最大容量の確認について

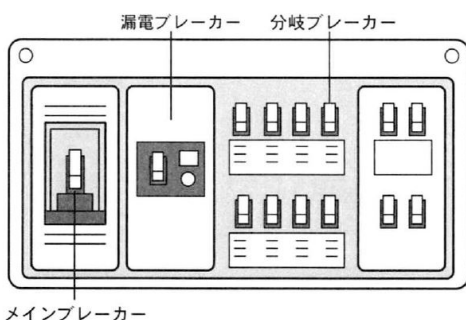
重要事項説明書に記載してありますのでご確認ください。

c. 契約容量の変更について

最大容量の範囲内であれば、お客様にて直接東京電力へお申込みください。工事費は無料です。最大容量を越える変更はできませんので、予めご了承ください。

B.

ブレーカーの種類と機能



1. メインブレーカー

契約容量が数字で表示してあります。これを超えると自動的にメインブレーカーが切れ、住戸内全体が停電します。

2. 漏電ブレーカー

漏電が起こるとこのブレーカーが切れ、住戸内全体が停電します。切れた場合の復旧方法は、右記の通りです。

3. 分岐ブレーカー

居間・食堂や台所など系統ごとに分岐ブレーカーが設けられています。分岐ブレーカーの容量が超えたり電気器具が故障してショートしたりするとその系統が停電します。

4・漏電ブレーカーの復旧方法

全ての分岐ブレーカーを「切」にする

漏電ブレーカーを「入」にする

分岐ブレーカーを順に「入」にする

漏電ブレーカーが切れる

漏電ブレーカーが切れた時の分岐ブレーカーを「切」にする

※切れた分岐ブレーカーの回路内で漏電していますので、所定のご連絡先に点検を依頼してください。

漏電ブレーカーを「入」にする

他の分岐ブレーカーを「入」にする

※それでも漏電ブレーカーが切れる場合は、他の回路も漏電していますので、もう一度、上記の方法で漏電回路をさがしてください。

C. 停電したら

停電の原因を見つける

近所のお宅や共同住宅であれば、共用廊下の電灯がついているか確認しましょう。近所も消えていれば、地域全体の停電ですので、しばらくお待ちください。近所がついていて共用廊下が消えていれば共同住宅の停電です。管理会社に連絡し、しばらくお待ちください。共用廊下がついていれば、住戸内の停電。ブレーカーを調べましょう。

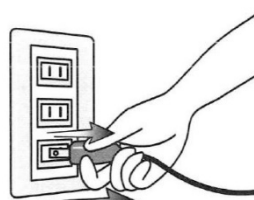
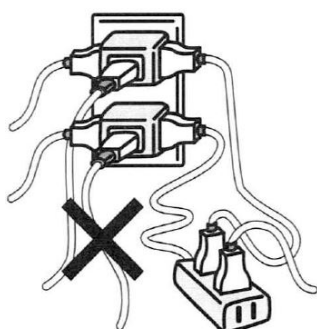
D. ブレーカーが切れている場合の対応

- ①メインブレーカーが切れている場合、電気器具の使い過ぎです。使用中の器具を減らし、ブレーカーを上げてください。記載の分岐ブレーカー(小ブレーカー)のないタイプの場合、同系統あるいは同じ部屋で集中的に家電製品を使用するとブレーカーが切れる原因にもなります。
- ②漏電ブレーカーが切れている場合、漏電しています。電気ブレーカーを復旧させ、ご使用ください。ただし、必ず所定のご連絡先へ点検を依頼してください。
- ③分岐ブレーカーが切れている場合、その系統の電気器具の使い過ぎか、使用中の器具のショートです。系列のコンセントで使用中の器具のコンセントを抜いて、分岐ブレーカーを上げてください。その後、使用している電気器具を点検してください。

E. コンセントとアースについて

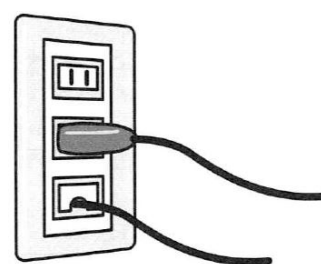
・・・コンセントは正しく使用し、感電事故や火災を未然に防ぎましょう。

- ①タコ足配線は、しないでください。火災の原因となります。



- ② プラグを抜くときはコードを引っ張ってはいけません。プラグを持って抜きましょう。コードを画鋲で留めたり、釘などにまきつけることはやめましょう。

- ③ アース線がついている電気器具は、必ずアース端子につなぎましょう。



- ④スイッチやコンセント、プラグなどのカバーが壊れたら、すぐに所定の連絡先まで修理の依頼をしてください。
- ⑤濡れた手で絶対に触れないでください。

F. エアコン

1. エアコンの取り付け

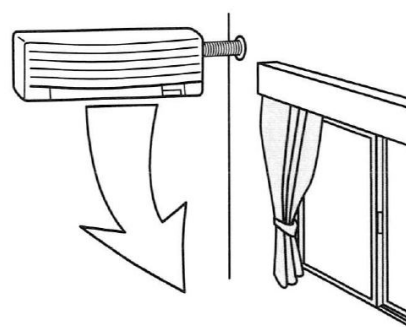
エアコンを取り付ける時は、エアコンに専用のコンセントを利用し指定された場所に取り付けましょう。(補強されていない壁面への取り付けは禁止しています。)なお、物件の付帯設備ではなく入居者自身でエアコンを設置する時は、必ず管理会社まで事前にご連絡をお願いします。

2. シーズン前の点検

シーズン前に試運転をし、機器に異常がないかをご確認ください。なお、その際、ドレインから排水されているかご確認ください。ドレインが詰まると、水が逆流し故障、水漏れの原因となります。万々エアコンドレインより漏水が発生した場合は、即エアコンの使用を中止し、速やかに管理会社までご連絡をお願いします。

3. エアコンフィルターは1～2週間ごとに清掃

エアコンフィルターが詰まると冷暖房能力が低下すると共に、機器本体からの漏水原因となる恐れがありますので、使用期間中は1～2週間ごとに清掃してください。お手入れの際は、必ずエアコンの電源を切ってから行いましょう。汚れがひどいときは、中性洗剤をぬるま湯に浸して、つけ洗い、または柔らかいブラシ等を使って洗ってください。汚れが取れたら水でよくすすぎ、日陰で十分に乾かしてください。熱いお湯はフィルターが変形したりしますので、使わないでください。尚、室内機の真下には結露水が落下する可能性がありますので、ご注意ください。フィルター清掃を行っても冷暖房の機能が低下した状態のままの場合は、管理会社までご連絡をお願いします。



G. その他の運転上のご注意

- ①冷房シーズン終了時または1ヶ月以上使用しないときは、晴天時に半日送風運転をし、機械内部を十分に乾燥させてください。
- ②冷暖房運転をシーズンのはじめに行う時には、24時間前に必ずコンセントを差し込んでください。
- ③冷暖房シーズン中は、電源ブレーカーを切らないでください。
- ④暖房シーズン中に停電が数時間以内続いたときには、電源が回復して2時間以上経ってから暖房運転をしてください。
- ⑤室外機のチェックポイントです。室外機はコンプレッサーで発生した熱を効率よく放熱できるように手入れして下さい。例えば、室外機のファンの風を妨げる様な障害物は有りませんか。室外機の前や後に物を置いているケースは度々見られますので、動かしてください。エアコンの機種によって異なりますが、室外機の前は30cm～70cm程あけてください。
*エアコンのクリーニングについては、ご依頼があれば弊社にて有料で承ります。

H. 乾燥機

1. 乾燥機のフィルター清掃

乾燥機のフィルターに糸くずなどがつまったまま使用していると、通常より乾燥するのに時間がかかったり、性能が落ちたり、故障や詰まりの原因にもなりかねません。フィルターは、毎回掃除するようお願いします。清掃方法等不明な場合は、管路会社までお問い合わせください。

I. テレビ

1. テレビ端子への接続

通常、共同住宅では屋上の共同アンテナから各住戸の壁面テレビ端子に電波が送られます。テレビ端子からテレビへ接続するには、同軸ケーブルをお使いください。ビデオやオーディオを経由する場合等は、テレビなどの取扱説明書をご覧ください。

J. 接続するときの注意

- ①衛星放送 (BS および CS) の接続
衛星放送受信施設のあるマンションでは、チューナーを別途接続すれば、衛星放送をご覧になります。(アウトレットがひとつの場合は分配器が必要。)
※バルコニーに衛星放送のアンテナを設置することは禁止しています。
- ②CATV の接続
CATV で供給されている共同住宅では、地上波 (CATV 局によって異なります) は、通常の接続でご覧になれます。CATV 局独自の番組をご覧になりたいときは、CATV 局にご確認ください。また、この接続方法の場合、外部電波との時間差によりゴーストが発生する場合があります。ご了承ください。
※マンションによっては、CS 放送受信可であっても、スカイパーフェク TV の一部しか受信できない場合があります。

K. 照明器具

1. 引っ掛けシーリングの取り付け

照明器具のアダプターを引っ掛けシーリングに差し込んでひねり、確実に取りつけてください。重い照明器具は、引っ掛けシーリングに付いている金具を利用して補強しましょう。ただし、シャンデリアのように特に重たい器具は、天井の強度の問題により禁止させていただく場合もあります。また、釘・ネジなどを打つことは禁止されていますので、ご注意ください。

2. 調光器にあわせた照明を

スイッチ部に調光器がついている場合は、許容ワット数や電球の種類 (白熱灯、蛍光灯) をよく確認の上、お取り付けください。※ 調光器の仕様は、通常、スイッチプレート本体に表示してあります。

3. お手入れは定期的実施

こまめにホコリを払うなど定期的に清掃してください。まずスイッチを切り、電球・蛍光灯・プラスチック製やガラス製のカサは、中性洗剤を柔らかい布に付けて汚れを拭き取りましょう。

4. グローランプの確認を

蛍光灯照明は、グローランプがついているタイプがあります。グローランプが切れている場合は、蛍光灯を交換しても灯りません。グローランプを交換して、もう一度、確認してください。なお、グローランプが切れているかは外見ではわかりずらいため日頃から買い置きしていると便利です。

L. 照明の交換方法

1. ダウンライトの場合（アクリルカバー付、キッチンなど）

アクリルカバーを枠ごと引き下げ、引っかけている針金（Vバネ）を本体からはずしてください。電球を交換し、アクリルカバーをセットし押し上げてください。電球の取付は、ネジに対して電球がまがらないようにご注意ください。

2. 壁に横付けの場合（浴室・洗面室など）

電気のスイッチを切って、カバーを左に回してください。（カバーが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。）浴室照明にはパッキンが付いていますので、固く閉まっている場合があります。電球を交換したら、水気を付けないように注意して、カバーを取り付けてください。

3. 天井直付け蛍光灯の場合

（プッシュ方式）

カバー両側のボタンを押すとカバーがはずれます。蛍光灯を交換し、カバーを本体にあわせて押し上げてください。

（Vバネ引掛方式）

カバーの両側を持ち、引き下げます。カバーのVバネを手でつまみを本体からはずします。蛍光灯を交換し、カバーのVバネを手でつまみ、本体の受け具に掛け、カバーを押し上げます。

〈ガスとガス器具〉

着火不良やガス漏れが起こらないよう、日ごろの清掃や手入れを心がけ、正しくご利用下さい。

A. ガスレンジ

1. 日頃からの清掃が大切

ふきこぼれた煮汁や飛び散った油で汚れやすいので、こびりつく前にこまめに清掃するようにしてください。また、プレートやグリルの水入れ皿に油がたまったらそのまま調理をすると、引火する危険性があるので、衛生面だけでなく、安全面からも、手入れを怠らないように。ただし、掃除や点検をする際には、必ず火を止め、ガスの元栓を締めることをお忘れなく。

2. 点火プラグ

電極(点火プラグ)が濡れたり、煮こぼれによる異物が付着すると、点火しないことがあります。気が付いたら、乾いた布などで水気や汚れを拭き取りましょう。電池がなくなると点火しなくなりますので、2年に1回は取り替えてください。詳しくは取扱説明書をご参照ください。

3. バーナーの手入れも忘れずに

すぐに目につくレンジ回りは、きれいになっていても、意外と見落としがちなのがバーナーキャップです。バーナーキャップを外してみると、ふきこぼれた煮汁や油などで、溝や穴が詰まっていることがあります。バーナーの炎が不揃いになった時には、炎口をワイヤーブラシや針金などで掃除します。ガスコンロのバーナーキャップや点火口は1ヶ月に1回程度お手入れをするのがよいでしょう。



B. 給湯器

1. 常にコンセントは差したままにしてください

ほとんどの給湯器には凍結防止機能がついています。凍結防止ヒーターを作動させるため、電源プラグは常にコンセントに差した状態にしておいて下さい。また、追い焚き装置が付いている給湯器の場合、浴槽に水を貯めておくと、水が循環され管内の凍結を防ぐことができるので、特に寒い日には浴槽に水を貯めておいてください。なお、お湯がでなくなった場合は、別の給湯栓でお湯が出るか確認の上、弊社へご連絡ください。

C. ガス安全器具

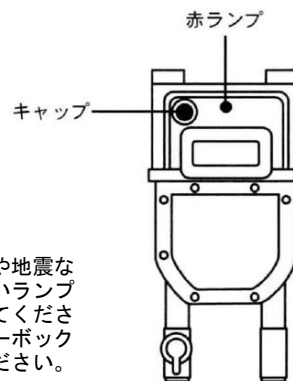
1. 調理時のガス感知器の誤作動



ガス感知器は反応しやすくできています。酒類を入れて火がつく料理や、焼き魚の煙に反応する場合がありますのでご注意ください。調理のときは必ず換気扇を回すようにしてください。

2. マイセーフの復旧

マイコン制御の「マイセーフ」は機器の消し忘れや地震などを感知し自動的にガスを遮断する装置です。赤いランプが点いたら、器具の消し忘れがないかよく確認してください。異常がなければ、下記の方法に従ってメーターボックス内にあるマイコンメータの復旧操作を行ってください。



ガスが止まったときは

※不明点をご契約のガス会社にお問い合わせください。

ガスが止まって、ガスメーターの赤ランプが点滅していたら、以下の手順で復旧をお願いいたします。ガス漏れなどの異常がない場合は、復旧してガスが使えるようになります。

- ①すべてのガス機器を止め、ガス栓を閉じてください。屋外の機器もお忘れなく。
- ②ガスメーターの中央ランプが点滅していれば、マイコンメーターが作動します。
- ③ガスメーターのキャップをはずし、復旧ボタンを奥まで押して、すぐ放してください。ボタンは元に戻り、赤ランプが再び点滅します。復旧ボタンのキャップを元に戻してください。
- ④約3分お待ちください。その後、再度ガスメーターをご確認ください。赤いランプが点滅しなくなったら正常にガスが使えます。

地震の後や長時間連続してガスを使用すると、安全のためガスが自動的に止まることがありますが、その場合ガスメーター本体の左上部にあるリセットスイッチを押し、2～3分待ち異常がなければ自然に復旧します。

〈給排水〉

排水を詰まらせたりすると、水漏れの原因になったりします。排水には小さなゴミも流さないよう常に心掛けましょう。

A. 給水

1. 水のトラブルと対処方法

シングルレバータイプの混合水栓は、専門業者でないと修理ができないため、弊社までご連絡ください。

a. 水の出が悪い

たくさん蛇口を使っていると、水圧の低下により水の出が悪くなることがあります。また、キャップ内にゴミがたまっている場合もありますので、中を掃除してみてください。

b. 水が漏れる

蛇口を強く閉めても水が漏れる時はコマパッキンを取り替えてください。ハンドルからの水漏れはグランドパッキンが原因です。

c. 水道水が白っぽい色をしている

勢いよく水を流した時、空気が混じり、水が白く見えることがあります。この場合には、しばらくの間水を出しっぱなしにしておくと空気が抜けますので、普段どおりにご利用になれます。

d. 水道水が赤っぽい色をしている

水道管内の腐食した鉄分が溶け出した為に赤っぽい色をしている場合があります。

この場合には、すぐに水を使わずに少しの間水を出しっぱなしにしておいて、にがりが取れてから使ってください。

2. 水栓の清掃も忘れずに

a. 水栓金具の清掃はクレンザーを使わないで

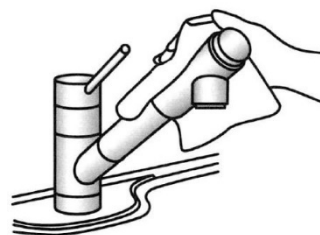
水栓金具の手入れは、やわらかい布で磨いてください。時々カーワックスや金属みがき剤などを使うものよいでしょう。メッキ面を傷つけるので粗い粒子を含むクレンザーやナイロンたわし、酸性洗剤などは使用しないでください。

b. ストレーナーは歯ブラシで

シングルレバーなどの吐水口キャップは、手で回せば簡単にはずれます。ストレーナー(ゴミ除去用網)は古い歯ブラシなどで水洗いしましょう。清掃後、表裏・順番を間違えずに取り付けてください。

c. 水がカルキ臭い

季節によって、水道局による消毒用カルキ(塩素)が多くなり、カルキ臭くなることがあります。気になる方は浄水器を使用するとよいでしょう。



3. 水道メーターで漏水チェックを

メーターボックス内の水道メーターで、漏水がチェックできます。家庭内の蛇口をすべて閉めても、メーターが動いていれば、気が付かないところで漏水している可能性があります。すぐに弊社へ連絡してください。

4. 入居直後や長期不在後はしばらく水を流して

入居開始直後や長期不在にしていたような場合、水に異臭が残ったり、赤い水が出る場合があります。しばらく水を流したままにして、異常がなくなったらお使いください。

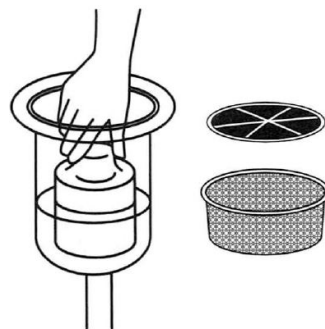
B. 排水

1. 排水システム

排水には、雨水、雑排水(台所、洗面所、浴室、洗濯機)、汚水(トイレ)の3種類があります。雨水は、建物のといを通して下水へ流れます。一般的には雑排水と汚水は、それぞれ別の排水管で下水に放流します。

2. 排水管のしくみ

排水口の下には、下水管からのぼる臭気や虫の侵入をシャットアウトするしくみがあります。排水口の下に水を貯めておく場所があり、この部分をトラップといいます。トラップにはいろいろな形があり、洗面化粧台下のS型の排水管もその一つです。また、台所の流しや浴室の床、洗濯機置場の排水口には、「わん」型のトラップが付いています。時々「わん」をはずして掃除してください。



3. 排水管の維持管理と清掃

①排水管が詰まったらS型の曲がった部分の上下に付いているナットをスパナではずし、S型の部分を取り出してよく洗ってください。また誤って落とした指輪などを取るときも同じようにはずしてください。

②長期不在後には、トラップ内の水が乾燥し異臭が発生する場合があります。排水口に水を流して、トラップに封水しましょう。この水が臭気や虫の侵入を防ぐ役目をします。

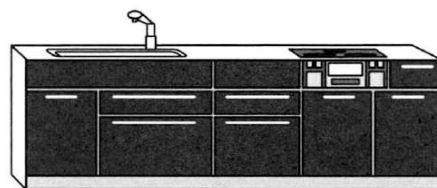
〈キッチン〉

キッチンのお手入れ、お掃除は毎日したいものです。いつも清潔に気分よく使いましょう。

A. シンク天板

《a. ステンレスの場合》

1. 水洗いをしてから水気を拭き取って
使用後、全体を水で洗い流し、水気を残さないように拭き取ってください。油污れなどが付きやすい場所なので、週2回ぐらいは食器用洗剤をしみこませたスポンジややわらかい布で磨いてください。
2. ステンレスは「もらいサビ」に注意
もらいサビとは、ステンレス自体のサビではなく、包丁や缶詰など放置された金属製のものが錆び付着したものです。「もらいサビ」は初期の段階であれば表面的なものです。そのままにしておくと内部まで浸食されています。ピンや釘、鉄製の包丁などサビやすい金属類を長い間放置しないようにしてください。放置するとステンレス自体も錆びてしまうため、放置しないようにしましょう。



《b. メラミンポストフォームの場合》

1. ひどい汚れは中性洗剤を使用して
ふだんの汚れはその日のうちに、水またはお湯で固く絞った柔らかい布で拭き取りましょう。ひどい汚れは、スポンジに中性洗剤を含ませて、むらなく拭きその後、洗剤が残らないように、柔らかい布で充分お湯拭きしましょう。



《c. 人造大理石の場合》

1. 美しい光沢は乾拭きが決め手
ふだんの手入れは、中性洗剤をスポンジに含ませて拭いてください。お湯で洗剤分を洗い流し、古いタオルなどで乾拭きしてください。美しい光沢を保つことができます。

※メラミンポストフォーム、人造大理石の場合の注意点

- ①ショックに弱いので重いものを落とさないでください。
- ②鍋やヤカンなど熱いものを直接置かないでください。変色や変質の原因となります。
- ③クレンザーや硬いブラシの使用は、表面を傷つけるので避けましょう。
- ④コーヒー、カレーなど強い色素のものは、色が付きやすいので付着した場合は、すぐに拭き取りましょう。

B. シンク

1. シンクでの漂白は禁止

ステンレスは塩素を嫌います。シンクを使って食器の漂白をするのはやめてください。また、粗いクレンザーや金属タワシも表面にキズをつけ、サビの原因になるので使用しないでください。

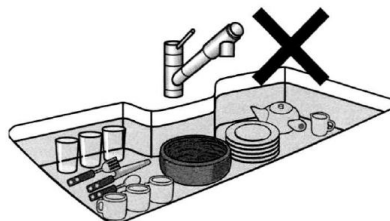


2. トラップもはずして掃除

流しの排水口にはゴミ受け用のポットと、排水口から臭気の侵入を防ぐトラップが付いています。ゴミ受けはゴミがたまりやすく、トラップはぬめりが付きやすいのでこまめに清掃しましょう。

3. 油は直接流さないで

油を排水口から流すと排水管が詰まりやすくなります。また、環境汚染の原因にもなりますので、揚げ物に使った油は、排水管に流さず、紙や布にしみこませて捨ててください。フライパンや食器の油污れは、紙で拭き取ってから洗いましょう。



C. キッチン収納

1. 扉の丁番調整を

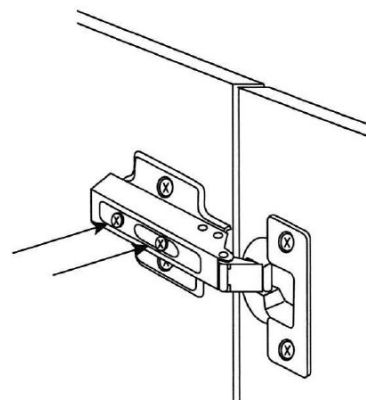
扉を開け、丁番をドライバーで調整してください。その際、扉を引きすぎるとはずれることがあります。

2. 吊り戸棚にはあまり詰め込まないで

吊り戸棚には、重いものを入れたり、あまりたくさんものを詰め込みすぎると、底板がそってしまいます。すると、扉の開閉がスムーズにいかなくなり、また、止め金が緩み大変危険です。詰め込みすぎないように注意しましょう。

3. 定期的な清掃を

吊り戸棚や食器棚は独特の臭いがあります。定期的に扉を開けて、空気の入れ換えをしましょう。さらに半年に1回を目安に中のものを全部取り出して、掃除したいものです。まず、熱めのお湯に台所用漂白剤を入れ、固く絞った雑巾で拭きましょう。その後、乾いた布で十分に拭き取ってください。漂白剤は汚れを落とすだけでなく、殺菌・消臭効果もあります。



D. レンジフード

1. グリスフィルターはつけおき洗いで

レンジフードの吸い込み口に取り付けられている金網状の板がグリスフィルターです。このグリスフィルターを外して、中性洗剤を溶かした熱湯に30分ぐらいつけると汚れが浮いてきます。中性洗剤を含ませたスポンジあるいは毛先の柔らかいブラシで汚れを落とし、きれいに水洗いしましょう。その後、充分に水分を取ってから再び取り付けましょう。

2. グリスフィルターにはカバー禁止

グリスフィルターにカバーなどを取り付けて使用すると、換気性能が落ちてしまうので取り付けないでください。



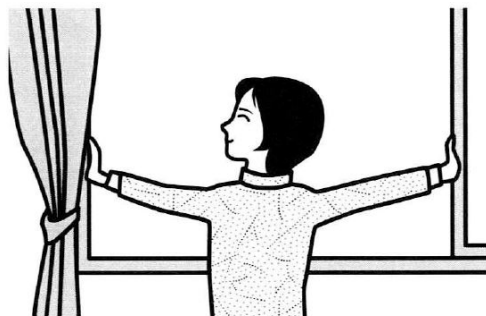
E. 換気扇

1. しつこい油汚れを除去

換気扇の羽をはずして洗う時は、ベタベタする汚れを割りばしでこそげ落としておきましょう。こうしてから濃いめの洗剤に漬けると、ゴシゴシこすらなくてもきれいになります。水にぬらすと危険なモーター部分は、ペーパータオルに油汚れ用の洗剤を含ませたもので拭き、その後に空拭きしておきます。

F. 使用時の換気に注意

レンジフードや換気扇を回すと気密性の高いマンションでは外との気圧の差が生じ、玄関ドアなどが開きにくくなったり、サッシより風切音がある場合があります。その場合は換気口や窓などを開け、給気しましょう。



〈洗面室〉

洗面所は汚れやすいものです。また、水を使う場所は常に水漏れにご注意ください。

A. 洗面化粧台

1. 汚れを見つけたら中性洗剤で

洗面ボールは長い間使っていると汚れが付着して色がくすんできます。汚れを見つけたら、こまめに中性洗剤か風呂用洗剤を薄めた液をスポンジにつけて洗いましょう。

2. 扉などは水気を残さないように空拭き

扉のふだんのお手入れは、空拭きし、水気を残さないように注意しましょう。



3. 落ちにくい汚れは漂白剤で

落ちにくい汚れは、水をはったボールに漂白剤を少量とくして一晩おきましょう。その後、スポンジなどで洗うときれいにとれます。粒子の粗いクレンザーは、ボール表面を傷つける場合がありますので、使用しないでください。

4. 鏡はガラスクリーナーで

前面の鏡は空拭きをしてください。汚れが目立つときには、ガラスクリーナーを使って磨いてください。

5. 天然大理石カウンターの場合

水、石鹼、洗剤がしみ込みますので、必ず乾拭きをして下さい。



B. 洗濯機置場

1. 洗濯機のフィルター清掃

フィルター清掃はご使用の都度行ってください。手入れ不足のため、性能が落ちたり、故障や詰まりの原因にもなりかねません。

2. アースを必ず接続して

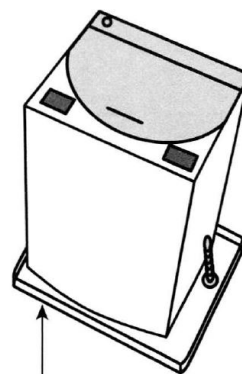
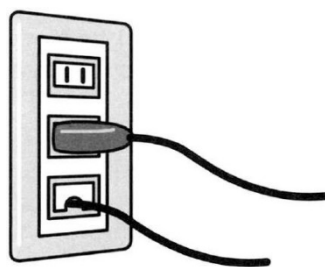
多量の水を使う洗濯機は、感電事故に注意しましょう。必ずアース線をアース端子に接続してください。

3. 洗濯機の給排水ホースの接続は確実に

水漏れ事故で一番多いのは、洗濯機の接続ミスによるものです。給水ホースは蛇口にしっかり金具で取り付け、排水ホースは差込口に深くしっかり固定してください。特に全自動洗濯機は給水ホースが抜けても気が付かず、水漏れ事故につながるケースが多いので気を付けてください。使用しないときは、水栓を閉める習慣をつけましょう。

4. 防水パンの破損に注意

強化プラスチックの防水パンは、強い衝撃を与えると破損することがあります。洗濯機を設置するときは、特に気を付けてください。また、排水ホースの差込口部にがたつき等がある場合は、排水トラップがゆるんでる可能性があり、漏水につながる恐れがありますので速やかに弊社までご連絡ください。



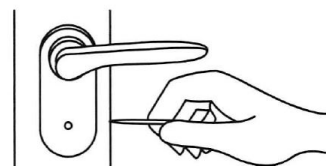
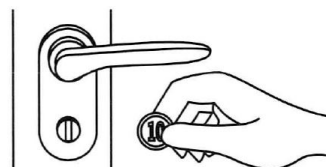
防水パン

〈バスルーム〉

湿気をそのままにしておくと、カビの原因になります。こまめな換気と清掃で
きれいなバスルームを保ちましょう。

A. 利用上の注意事項

- いつでも換気は充分に
住まいの中で一番湿気の多いところがバスルームです。カビの発生を防ぐためにも常に換気に気を配ってください。強制排気は、できれば24時間作動させてください。
- 浴室のドアが内側からロックしたら
浴室の外からドアを開錠する場合は、ハンドルの下にある穴をピンなどで押すか、ハンドルの上にある鍵穴をコインやドライバーなどで回すと開錠できます。



B. 浴槽の清掃

《a. FRP(強化プラスチック)の場合》

- 塩素系漂白剤は使わないで
強力な塩素系漂白剤は材質を傷めますので使用しないでください。掃除をするときは、風呂用洗剤をスポンジにつけてこすれば、簡単にきれいになります。たわし(金属・ナイロン)やクレンザーはキズの原因となりますので、使わない方がよいでしょう。また硬いものを落としたりすると破損することがありますので注意してください。

《b. ホーローの場合》

- 入浴後すぐに清掃して
石鹸カスや水アカはついたらすぐ取り除くのが基本です。そのままにすると、すぐにカビが発生してしまいます。入浴の最後に浴室全体に熱いシャワーをかけ、そして水洗い、タオルで乾拭きするのが理想です。たわし(金属・ナイロン)やクレンザーは表面に細かいキズが付き、汚れが染み込んで取れなくなりますのでご注意ください。
- 排水口はこまめに清掃しましょう。
排水口は髪の毛や石鹸カスなどがたまりやすく、ヌメリも発生しやすいところ。歯ブラシなどを使って取り除き、きれいに落としておきましょう。トラップも取り外してきれいにしてください。除去した毛髪等は、排水口に流さないでください。

《c. 人造大理石の場合》

- 中性洗剤で洗ってください
ふだんの清掃は、中性洗剤で洗ってください。スポンジに付けて洗えば、きれいになります。たわし(金属・ナイロン)やクレンザーはキズの原因となりますので、使わない方がよいでしょう。
- シャワーヘッドの手入れ
水の勢いが弱くなっていたら、シャワーヘッドの穴に汚れが詰まっているのかもしれません。先端の金属部分はずして浴室用洗剤を付けた歯ブラシで裏から掃除をしましょう。

C. タイルの目地カビ

タイルの目地は、カビが生えると黒ずんできます。水で濡らしてから歯ブラシにカビ取り剤か漂白剤をつけて、こすってください。ただし、酸性の風呂用洗剤と漂白剤入りクレンザーは、一緒に使わないでください。有毒な塩素ガスが発生して危険です。カビを長時間放置しておくと目地の中に染み込んでしまい、表面からでは除去できなくなってしまいます。日頃からこまめな処理を心掛けましょう。



D. 浴室乾燥機

- フィルターを定期的に清掃
ホコリなどが付着し、風量低下などの原因になりますので、3ヶ月に1回ぐらいは清掃してください。まず、電源を切り、パネルからフィルターを引き出します。ネット部分を軽くはたくか、電気掃除機で吸い取ってください。汚れがひどい時は、中性洗剤を溶かしたぬるま湯か水でゆすぎ洗いし、洗剤をよく落としてください。洗った後は、よく乾燥させてから元通りに取り付けてください。乾かす際に、直接日光にあてたり、火であぶったりしないでください。変形することがあります。

〈トイレ〉

水周りのトラブルは他の住居にも被害をもたらす場合もあります。不具合がおきても、あせらず適切な対処を。

A. トイレが詰まったら

1. トイレトペーパーの使用

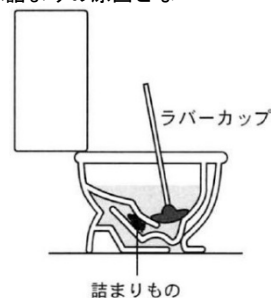
ティシュペーパーなど水に溶けない紙は使用しないでください。水溶性の紙以外は詰まりの原因となりますので、トイレトペーパー以外は、絶対に流さないでください。

2. 詰まったときの処置

トイレが詰まった際無理に水に流すとあふれる場合があります。水漏れの原因になりますので、必ずラバーカップを使用してください。

3. ラバーカップの使い方

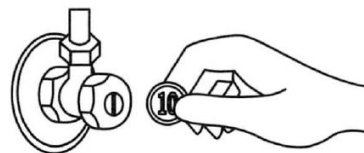
便器の排水穴にラバーカップを密着させ、勢よく押し下ろしたり引いたり、数回繰り返すとたいてい詰まりが取れます。その際、便器の回りに新聞紙などをひいて養生してください。さらに、透明のビニールシートの中央に穴を開け、便器にかぶせると汚水がはねるのを防ぐことができます。



B. トイレの水が止まらなかったら

1. まず、水を止めるのが先決

止水栓(壁の近くに10円玉を差し込んで回せるバルブがあります。)を回して水を止めてください。それから上ブタを持ち上げて、中を確認してください。



2. タンク底の排水口から水が流れている場合

鎖がからまっているか、浮きゴムの異常です。鎖がからまっている場合は、からみを直し浮きゴムを排水口にかぶせてください。浮きゴムが排水口からはずれている場合は、何か物が挟まっているかを確認し、しっかり排水口にかぶせてください。また浮きゴムが老化して排水口との間に隙間が生じている場合は新しい物と交換が必要になります。

3. オーバーフロー管から水があふれている場合

浮き球がはずれているか、どこかに引っ掛かっています。はずれている場合は、支持棒にねじ込んでください。引っ掛かっている場合は位置を調整してください。それでも直らない場合は、ボールタップの故障が考えられます。

C. トイレの水がでなかったら

1. 便器から水が流れない場合

上ブタを持ち上げてタンクの中を見てください。クサリが切れていたら、新しい物と交換しなければなりません。とりあえずビニールの紐でつないでおいてください。

2. 便器に水は流れたが、手洗いに水が出てこない場合

止水栓をチェックしてください。閉まっていれば開けてください。止水栓に異常がなければ、ストレーナー(ゴミ除去用網)がつまっている場合があります。止水栓を閉め、ナットをスパナでゆるめ横にずらし、ストレーナー部を指で押し、取り外して掃除してください。はずす時に水が少し出ますので、雑巾やタオルを用意してください。ストレーナーを元に戻し、ナットを締めるときにボールタップがまがらないように注意して締めてください。

D. 清掃時の注意

1. こびりついた汚れは洗剤をかけて

汚したらすぐにトイレトペーパーや柄つきブラシでこすり落とせば簡単に落ちます。こびりついた汚れは、洗剤をかけて2〜3分たったらブラシでこするときれいに落ちます。

2. 酸性のトイレクリーナーと漂白剤入りクレンザーを一緒に使わないで

清掃用の洗剤で、酸性のトイレクリーナーと漂白剤入りクレンザーを一緒に使用すると、有毒な塩素ガスが発生して危険ですので、絶対一緒に使わないでください。

3. 便器・便座・ふたにはクレンザー厳禁

プラスチックが使われていますので、便座の掃除はクレンザーを使わないでください。汚れた場合は、薄めた中性洗剤などをつけた柔らかい布で拭き、その後、十分に水拭きしましょう。

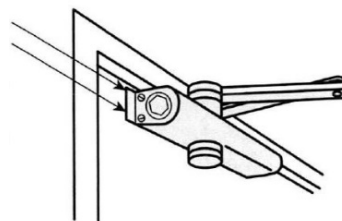
〈建具〉

建具のゆがみやキシミはそのままにしておくともますますひどくなります。点検・調整・清掃はこまめに。

A. 玄関扉

1. 丁番やドアクローザーを定期的に点検

火災時に防火扉の役目を果たす玄関扉は、グラグラしたり閉まりが悪いと、万一の場合に危険です。定期的に点検しましょう。玄関ドアを支えている丁番やドアクローザーに定期的に注油し、丁番のネジが緩んでいないか点検してください。また、固定器具で玄関扉を開け放しにすることは、消防法上問題がありますのでおやめください。



2. シリンダーには絶対に注油しないで

シリンダーから鍵の出し入れがしにくく、滑りが悪い場合は、鍵に2B程度の柔らかい鉛筆の芯を塗りつけるか、シリコン系スプレーを吹き付けると滑りがよくなります。シリンダーに注油するとホコリが付き、かえって逆効果になります。

3. ドアの閉まる速度の調整はドライバーで

ドアクローザー(自動閉鎖器)は、ドアを自動的に閉じる装置で、油圧によりゆっくり閉じる構造になっています。ドアが急激に閉まったり、スムーズに閉まらないときには、ドアクローザーの速度調節ネジをドライバーで回して調節してください。この調整ネジは、上下2ヶ所にあり2段階で調整できます。上部のネジはドアが閉まる直前の速度調節。下部のネジは、ドアが開かれた状態から閉まり始めるときの速度調節です。いずれのネジも左に回せば早く、右に回せば遅くなります。(調節ネジが1ヶ所の場合もあります。)

B. 襖

1. 引き手まわりの汚れは消しゴムで

ふすまに付いたホコリは羽ばたきで落とします。枠の汚れは、ふすま紙に触れないように水拭きをしてください。また、引き手まわりの手垢汚れには消しゴムを利用します。

2. ふすまが反ってしまった場合

新築マンションの場合、木製の建具はコンクリートから蒸発する湿気の影響を受けて、反りが生じやすくなっています。特に乾燥した部屋と湿った部屋の間にあるふすまは、反ってしまいがちです。これをできるだけ防ぐには、各部屋の湿度を一定に保つよう換気することです。もしふすまが反ってしまったら、ふすまの表裏を逆にして、しばらく使用していると直る場合があります。

C. アルミサッシ

1. クレンザーやたわしは使わないで

アルミサッシの表面は、透明な樹脂塗料で保護されています。クレンザーやたわしは傷がつき腐食の原因になりやすいので使用しないでください。

2. 水分はアルミの腐食の原因に

中性洗剤を薄めた水に浸したスポンジで上から下へ拭き、その後、水拭きしてください。さらに、空拭きしてください。水分がついたままだと腐食の原因になるので気を付けてください。

D. 網戸

1. スポンジ2個で挟み込んで

網戸が汚れたら、片面に新聞紙を仮止めてホコリを掃除機で吸い取り、スポンジ2個でネットを挟み込んで網目に沿ってこすります。その後、中性洗剤を付けた雑巾2枚で同じようにこすります。最後は空拭きをしておきましょう。

F. 収納

1. 押入にシート敷き

押入の底にシート等を敷くと、出し入れに伴う傷や汚れを防ぐことができます。換気のためにはスノコをご使用ください。

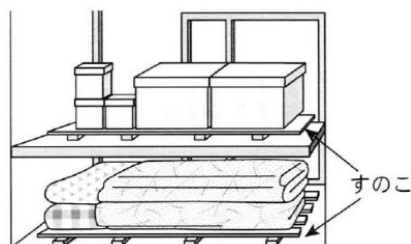
2. 突っ張り棒注意

押入や収納の壁に突っ張り棒取付けのための補強や表面加工がされていないため、取付けた際破損や変形の原因になりますので禁止されています。

E. 障子

1. 棧のホコリはハタキでこまめに

ふだんのお手入れは、障子の棧にホコリがたまらないように、ハタキをこまめにかけましょう。



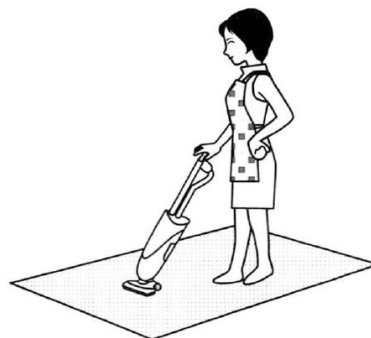
〈床・壁・天井〉

清潔で気持ちの良い生活は日ごろのお手入れから。床・壁・天井の汚れやキズは案外目立たなくできるものです。

A. カーペット

1. 毎日こまめに掃除機を

毎日こまめに掃除機をかけ、その際、常にパイルを起こす方向にかけてください。表面のこまかなゴミやホコリは、掃除機付属のコーナーノズルを使いましょう。また、時々古いヘアーブラシなどでカーペットの毛を起こし、中に入ったゴミを出してから掃除機をかけると中まできれいになります。さらに壁際は、ゴミがたまりやすい場所です。ゴミやホコリは、カビやダニの発生源にもなるので念入りに掃除しましょう。



2. 定期的には中性洗剤でクリーニング

カーペットは、素足の汚れや食べこぼしなどで、意外に汚れています。定期的には中性洗剤を用いて、クリーニングを行ってください。手順は次の通りです。



- ① 中性洗剤を入れた水で、雑巾を固く絞り、おしぼりのように巻いて毛並みに沿ったり、逆らったりして拭きます。
- ② 雑巾は5～10枚を用意しておき、汚れたら取り替えます。
- ③ 最後に乾いた布で水気を充分に取り、窓を開けて風通しを良くして乾かす。

3. カーペットに家具の跡がついたら

スチームアイロンで蒸気を当てながら、古い歯ブラシで、丁寧にパイルを起こします。その際、アイロンは直接カーペットに付けないでください。

4. カーペットにシミが付いたら、染込んで乾かないうちに素早く処理しましょう

a. しょうゆ、お茶、コーヒーなど水溶性のシミ

- ① ティッシュや乾いた布などで吸い取ります。その後、水またはお湯で固く絞った布でつまみ取るように拭きます。
- ② 拭ききれない時は、中性洗剤を薄めた液を布につけて繰り返します。
- ③ 水またはお湯で固く絞った布でシミの周りも拭いて乾かします。

b. チューインガム

- ① 氷をポリ袋などに入れてガムを充分に冷やして固めます。
- ② 乾いた布や竹べら、スプーンなどを利用してこすりとりまします。
- ③ 残ったものは布にベンジンを付けてつまむようにして取ります。

c. チョコレート、マヨネーズ、機械油など油溶性のシミ

- ① ティッシュや乾いた布などでつかみ取ります。
- ② 中性洗剤を泡立てて、その泡をシミの上にのせて古い歯ブラシでこすります。シミの部分よりもやや広めにこすり、境界線がわからないようにぼかすのがポイントです。
- ③ お湯で絞った布で拭いて仕上げます。

d. インク、墨汁などのシミ

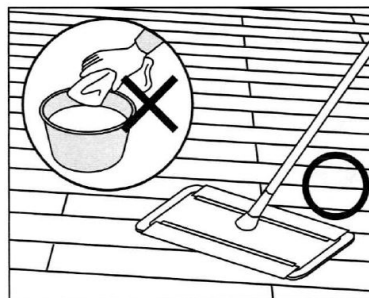
- ① ティッシュでよく吸い取ります。
- ② お湯を含ませたスポンジで、たたくようにして拭きましょう。
- ③ 水またはお湯で固く絞った布で拭いて仕上げます。



B. フローリング

1. フローリングは水拭き厳禁

フローリングの床は、水気が嫌いです。水分を含むと反りが生じます。日常の清掃は、化学ぞうきんや固く絞ったぞうきんで汚れを拭き取りましょう。



C. 塩ビシート

1. 固く絞ったぞうきんで拭く

台所や洗面室、トイレなどの床は塩ビシートが使われています。ふだんの清掃は、固く絞ったぞうきんで充分です。汚れがひどい場合は、お湯で薄めた中性洗剤を使って拭き取りましょう。

熱いものは直接置かないで

鍋、やかん、フライパンなど熱いものを直接置かないようにしましょう。変形・変色する場合があります。また、表面が柔らかく、傷やへこみがつきやすいので、重いものや尖ったものを落とさないように注意しましょう。

D. 畳

1. 掃除機は畳み目に沿って

日常のお手入れは、ほうきや掃除機でゴミやホコリを取る程度で充分ですが、掃除機はあまり強くこすると畳を傷つけるので、注意が必要です。また、掃除機は畳み目に沿ってかけてください。

2. 畳にシミがついてたら

インクやコーヒーなどをこぼしたら、ひろがらないようにすぐにティッシュか乾いた布で吸い取るか、牛乳で拭き取るのも効果的です。シミになってしまった時は、水で薄めた中性洗剤を乾いた布につけ、たたきながら畳み目に沿ってシミを取り除きます。その後、洗剤分をよく拭き取り、乾いた布で拭いて充分水分を取るようになしてください。



E. 白木

1. 水拭き禁止

白木は塗装されていない無垢の木材です。水分や油分がつくとシミになることがあるので、通常のお手入れは水ぶきや化学雑巾は使用せず、必ず乾拭きにしてください。

2. しつこい汚れは白木用漂白剤、白木用ワックスで汚れ防止

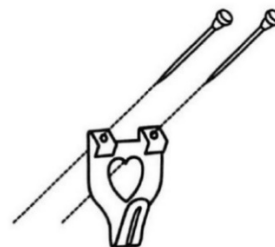
手アカなどで白木が汚れてきたら、お湯で固く絞った雑巾でふき取ります。なかなか落ちないので、何回か繰り返して下さい。特に汚れがひどい場合は、白木用漂白剤を使って軽く拭き、後でお湯拭きし漂白剤をよく拭き取ります。また、完全に乾いたら白木用ワックスを塗っておくと、汚れも防げて便利です。



F 壁

1. 壁に穴をあけないで

壁面への釘・ピン・ビス画鋏等の使用は、全面禁止となります。但し、ピンフック、エックスフックによる必要最小限の使用は可能です。また、和室の長押(なげし)に傷をつけることも禁止事項になります。



2. 古いストッキングを利用して

古いストッキングを利用して、はたきを作ります。これを利用すると、静電気によりホコリを簡単に取ってくれます。

G. ビニールクロス

1. 簡単な汚れは消しゴム、頑固な汚れは中性洗剤で。

簡単な汚れは消しゴムでこすると落ちます。スイッチの周りについた手アカなどの頑固な汚れは、中性洗剤で落とし、お湯で絞ったスポンジで洗剤分を拭き取り、乾いた布で乾拭きしてください。その際、ビニールクロスの張り合わせの部分に洗剤を塗った多量の水を含ませるとはがれる場合がありますのでご注意ください。また、煙草のヤニ汚れにつきましては、落ちにくい場合がありますので喫煙の際はご注意ください。

2. シンナー類、火と熱に注意

シンナーを使うと変色したり色柄が消えてしまうことがありますので、使用しないでください。また、火と熱には充分なご注意を。熱や日光に直接当たると変色することがあります。

3. 頑固な汚れは歯ブラシで

歯ブラシに中性洗剤を少しつけてはたくようにこすります。固く絞った布で押さえ拭きして、洗剤分を取り除きます。その後乾いた布で水気を十分に拭き取ってください。

〈弊社でのサービス内容〉

お困りの時は、下記項目を参照してください。

鍵をなくしてしまった、電気容量を変えたい、設備が正常に動かない、車庫証明が必要になった・・・困ったときは、まず、この欄を参照してください。それでも解決しないときは、弊社まで、お電話をどうぞ。

- 合鍵が必要なとき
- 電気容量を変えたいとき
- 電話回線を増設したいとき
- 設備機器（エアコン・給湯器・トイレ等）が正常に作動しないとき
- 夜間・休日などに、水漏れなどの緊急事故が発生したとき
- 車庫証明が必要になったとき
- 賃料等の銀行引き落としが間に合わなかったとき
- 契約事項に関して変更が生じたとき
- ご更新の手続き
- ご解約の届出
- ご退室に際して

※ ご入居者さまのご要望で、弊社社員が立ち会う場合、費用が発生する場合がございます。

1. 合鍵が必要なとき

合鍵は弊社にて有料で作成しますので、お電話でご連絡ください。連絡後1週間以上かかる場合がございます。またマンションの鍵は、精密な造りになっています。弊社以外での合鍵の作成は、オートロック錠、玄関シリンダー錠の故障原因となりますので、お客様自身で作成しないでください。無断で合鍵を作成し、オートロック錠、玄関シリンダー錠を故障・損傷させた場合は、復旧工事費を全額負担していただきます。



2. 電気容量を変えたいとき

東京電力へ直接ご連絡ください。ただし、7ページ記載の「原状変更」事項に該当しますので、必ず弊社にご連絡の上書面にて許可を受けて下さい。また、ご退室時にはご入居時の容量への「原状回復」義務が発生いたします。予めご了承下さい。（変更する容量によっては費用がかかります。詳しくは弊社へご確認ください。）

3. 鍵を紛失して入室できないとき

基本的に弊社では、防犯上鍵の貸し出しは対応できません。破錠のできる鍵屋をご紹介します。ただし、免許証、保険証などの身分を証明できるものがある場合に限りです。破錠の費用は、現場にて実費でお支払いいただくことになります。また、その後必ず実施していただく鍵の作成およびシリンダー交換に掛かる費用はお客様のご負担となります。

4. 電話の回線を増設したいとき

マンション毎に電話回線の総数が決まっていますので、電話回線の増設をご希望の場合は、必ず弊社へご連絡ください。



5. 設備機器(エアコン・給湯器・トイレ等)が正常に作動しないとき

取扱説明書をもう一度、よくお読みください。その上で、不明な点がある場合や故障の場合には、弊社へご連絡ください。

また、故障した場合、設備やメーカーによっては、修理に3、4日かかる場合がございます。

6. 車庫証明が必要になったとき

管轄の警察署へお問い合わせ下さい。保管場所使用承諾証明書が必要な場合は弊社にて1件5,000円(税別)で発行致します。

*車をご購入されたり、買い換えた場合は必ず車種・シリーズ・年式・ナンバーを弊社へご連絡ください。ご連絡のない場合、違法駐車とみなされ、撤去されることがありますのでご注意ください。



あとがき

建物は皆様の大事な生活のスペースです、快適な生活を満喫する為にも是非、
本「入居のしおり」の熟読をお願い申し上げます。

賃借人及び同居者(入館者他)は、快適な共同生活を維持し、良好な住環境を確保するため、館内規約等を誠実に遵守する義務があります。規約は賃貸借契約の一部となり、賃貸借契約と同一の効果を有すので、賃貸人及び管理者は規約を遵守しないことにより本物件内で生じた事故、盗難等については、責めを負いません。場合により、賃貸人及び管理者より損害賠償請求の手段をとることがありますのでご注意ください。



株式会社ケン・コーポレーション

<http://www.kencorp.co.jp>

住宅運営管理部

03-5413-5621

カスタマーサービスセンター

03-5413-5624